

海の声（改）

本調子

七六工	合工	中工合	四工	七六工	合工	中工合	四工
-----	----	-----	----	-----	----	-----	----

合工	合工	工中上	合上	七六工	七六工	四中工	五工工
				そらの	こえが	きき	たくて

かぜの	こえに	みみすませ	うみの	こえが	しり	たくて
中上中	中七六	五工四	上四上合	七六工	四中工	五工工

きみの	こえを	さがし	てる	あえな			
中上中	中七六	五工四	上四	合上四	中工合	四工	七六中

いそうおもう	ほどこに	あいたいがおおきくなつてゆく	かわ				
合中尺	合中工	合四	七六中	合中尺	合中工	合四	七六中

のつゆやき	やまのさきや	き	きみの	こえのようにかん	じるんだ		
合中尺	合中工	合四	七六工	合工五	合中工	合工	工中上

めをと	じれば	きこえてくる	きみの	コロコロした	わらいご		
合上	中上四	四乙上	合中工	工中五	合中上四	合上	合上合

え	こえに	だせば	とびきりう	で	きょうも	うたつて	
中上中	工中上	四合四乙上	合中工	合五	中尺	工合	工尺

る	うみのこえにのせて	そらの	こえが	きき			
工合	工五	五七五工合	工合工合工	七六工	七六工	四中工	五

たくて	かぜの	こえに	みみすませ	うみの	こえが	しり		
五工工	中上中	中七六	五工四	上四上合	七六工	七六工	四中工	五

たくて	きみの	こえを	さがし	てる							
五工工	中上中	中七六	五工四	上四	七六工	合中工	五	四	五	工	四

中上中	合中	七六合	五工四	上四上	合七六工	四七六工	四中工	五	四	五	工	四
-----	----	-----	-----	-----	------	------	-----	---	---	---	---	---

海の声（改）

本調子

2/3

中上中	中七六合五工四	上四合四	中上四合四乙上	合中工
			たとえ	ぼくが
				おじいさんに

なつても	ここで	うたつてる	きみだけ	おもつて
工中五	中工合工	合工合工	合工五	五七五工工
				工合

工合工	うみの	こえよ	かぜの	こえよ	そらの	こえよ	たいよの
七六工合七六工合中工五	五工工	中上中	中七六	五工四			

こえよ	かわの	こえよ	やまの	こえよ	ぼくの	こえを	のせ
上四上合七六工四七六工四中工五合五工工合中上中	中七六	五工四					

て	ゆけ						
上四合四	中工合四	工七六工	合工	中工合四	工		

七六工	四合四						
-----	-----	--	--	--	--	--	--

海の声（改）

本調子

3/3

一、空の音が聞きたくて

風の声に耳すませ

海の声が知りたくて

君の声を探してる

二、

たとえ僕がおじいさんになっても

ここで歌ってる

君だけを思ってる

会えないと思うほどに

会いたいが大きくなってる

川のつぶやき山のささやき

君の声のように感じるんだ

目を閉じれば聞こえてくる

君のコロコロした笑い声

声に出せば届きそう

今日も歌っている

海の声に乗せて

海の声よ 風の声よ
空の声よ
太陽の声よ
川の声よ 山の声よ
僕の声よ 乗せてゆけ

空の音が聞きたくて

風の声に耳すませ

海の声が知りたくて

君の声を探してる

たとえ僕がおじいさんになっても

ここで歌っている

君だけ想ってる

海の声よ 風の声よ

空の声よ 太陽の声よ

川の声よ 山の声よ

僕の声よ 乗せてゆけ